みんなの
尼活
皆議

尼崎の未来に向けたまちづくりについて
～中央地区にお住まいのみなさまと～

令和６年8月16日、尼崎市のまちづくりについて、参加者のみなさまに説明をし、また参加者のみなさまからは、エリアブランディング、多文化共生施策や図書館機能の充実など様々な意見をいただきました。

より魅力的なまちへ

【参加者からのご意見①】

○ 尼崎市の玄関部分（駅や道路）についてはもっと魅力的な建物や施設があればいいなぁ…

【現在の対応などについて】

● 各エリアの玄関口である鉄道駅周辺がまちのイメージ形成に大きく寄与しており、現在、阪神沿線においては、阪神尼崎駅及び阪神大物駅周辺の再整備を行っているほか、阪急沿線においては、阪急塚口駅、園田駅前広場の整備に取り組んでいます。

● 今後も、阪急武庫川新駅や、武庫之荘駅周辺における新図書館の整備など駅周辺のまちづくりに取り組んでいきます。また、既存の資源やその利便性を活かし、公共空間の利活用を促進しながら、多様な主体と連携した新たな賑わいづくりを行うとともに民間による投資を呼び込むことで更なるまちの魅力向上につなげていきます。

多文化共生社会の実現に向けて

【参加者からのご意見②】

○ 様々な年齢層の外国籍住民に対応するためにも日本語教室の更なる充実をお願いしたい。

【現在の対応などについて】

● 今後も外国籍住民の更なる増加を見込んでいるため、新たな日本語教室の設置を目指すとともに、様々なニーズに対応できるよう、日本語ボランティアの方々に対するスキルアップ講座の開講など、更なる充実に取り組んでいきます。

市立図書館について

【参加者からのご意見③】

○ 図書館には外国語の本がない印象であるため、外国語の本を置いて欲しい。また中央図書館については所蔵の冊数が少なく、寄付を募るなど充実してもらいたい。

【現在の対応などについて】

● 外国語図書は利用実績が少ないことから設置スペースは小さいですが、毎年一定冊数は購入しています。

● 寄付については、ブックオーナーズ制度という寄付制度の他、市内企業や団体から寄付をいただくこともあり、いただいた寄付金については図書購入費として活用させていただいております。

● 外国語図書の利用促進及び所蔵図書の充実については今後の課題として取り組んでいきます。

安心安全で快適な道路環境について

【参加者からのご意見④】

○ 災害時のことも考えると道路環境は一層丁寧に整備してもらいたい。

○ 道路と歩道の間の植樹の手入れに関しても小まめに行って欲しい。

【現在の対応などについて】

● 道路環境の整備については、市の職員や委託業者のパトロールのほか、投稿用アプリ「あまレポ」などを通じて市民の皆さまからも道路や公園などの不具合などを報告いただくことで、道路の不具合箇所や植樹の状況などを確認しています。

● 不具合等が生じている箇所の中でも危険性・緊急性が高い箇所など優先順位をつけながら順次補修を行うなど対応をしています。

住宅施策について

【参加者からのご意見⑤】

○ 新婚世帯向けの住宅取得補助等を導入している自治体もあるが尼崎市はどうか。

【現在の対応などについて】

● 次世代を担う子育て世帯に選んでもらうための補助制度を令和６年度から開始しています。阪急・阪神沿線の指定区域内において新築購入時は200 万円、中古購入時は60 万円の補助を行っています。

● 住宅取得補助も含め、各種施策を推進し、一人でも多くの方に「住みたい」、「住んで良かった」、「住み続けたい」と思っていただけるようまちづくりを進めていきます。

みんなの
尼活
皆議

（※）参加者のみなさまのご意見や取組中（または取組予定）の事業等は、代表して一部のみを掲載しています。
この他にいただいたご意見等は、尼崎市公式ホームページに掲載の車座集会の対話録をご覧ください。